

／ 参加してみよう



教育プログラム

県立 3 館（近代美術館・博物館・紀伊風土記の丘）で実施している教育プログラムを一覧で紹介しています。学校や団体向けの派遣事業は、授業計画にご活用ください。また学校対象だけでなく、誰でも参加できる学習会やワークショップなど、年間を通じて多彩なプログラムがあります。



／ 行ってみよう



開催中の展覧会

県内のミュージアムで現在開催中の展覧会チラシ画像を掲載しています。データベースを通じて関心を持ったミュージアムに、実際に足を運んでみてください。データベースだけでは見えてこなかった発見があるはずです。



和歌山 ミュージアム コレクション

WAKAYAMA
MUSEUMS
COLLECTION

「和歌山ミュージアムコレクション」は県内のミュージアムが収蔵する作品・資料を見て、学んで、楽しむポータルサイトです。歴史や郷土の資料から近現代の美術まで、多様な分野の収蔵作品・収蔵資料のデータベースに、いつでも、どこからでも、インターネットを通じてアクセスできます。

Digital archive

どうして「デジタルアーカイブ」？

美術館や博物館は、その地域が受け継いできた作品や資料の実物を集めて保管し、展示を通じて多くの方に見ていただくことで、次の時代へと引き継いでいく場所です。これまで数多くの収蔵品があっても、それら全てを常に見ていただくことは、スペース的にも作品保存の観点からも叶いませんでした。しかしインターネットが普及した現在、オンラインでその情報を公開することは、新しい博物館資料へのアクセス方法として重要になっています。資料の情報をいつでもどこからでも共有できるようにしておくことは、度重なる自然災害による資料の損失を防ぐためにも必要です。和歌山県は 2011(平成23)年に大水害を経験しましたが、

「和歌山ミュージアムコレクション」の取り組みを通じて各館が協力して資料情報を共有しておくことも、災害への備えのひとつとなります。こうした状況を追いかけるように、2022(令和4)年、約70年ぶりに改正された博物館法においても、博物館の新たな業務として「博物館資料に係る電磁的記録」、すなわちデジタル・アーカイブの作成・公開が位置付けられました。ミュージアムを訪れる人も、まだ訪れたことのない人にも、コレクションへのアクセスを容易にする窓口として、このポータルサイトをこれからも充実させていきます。



Museums in Wakayama

県内のミュージアム

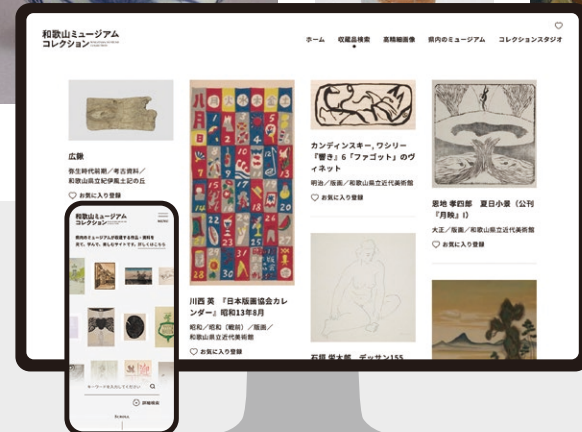
県内に所在するさまざまなミュージアム(博物館施設)の情報を、まとめて掲載しています。



<https://wakayama.museum/>

和歌山ミュージアムコレクション

検索



【お問い合わせ先】和歌山ミュージアムコレクション事務局 e-mail: inquiry@wakayama.museum